

案内

東日本大震災の被災地を覚えての祈禱会

被災された方々とそのご家族、復興のために尽力されている方々を覚え、共に祈りください。

6月11日(月)

青山キャンパス 本部礼拝堂 12時35分～13時

相模原キャンパス ウェスレー・チャペル2階 小礼拝堂 12時35分～13時

ランチタイム・コンサート

日時 6月18日(月) 12時35分～13時5分

場所 相模原キャンパス ウェスレー・チャペル

演奏 堀井 美和子(本学オルガニスト)

おーる あおやま あーと てん '12

日時 6月26日(火)～7月13日(金)

テーマ 「わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、

忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。」(ローマの信徒への手紙 5:3,4)

場所 女子短大ギャラリー(短大北校舎1階)

清里サマー・カレッジのお知らせ

日時 8月6日(月)～8日(水) 2泊3日

場所 大学八ヶ岳寮

テーマ 「ありのままの自分ー心の物語を語ろう!」

特別講師 藤掛 明氏(聖学院大学准教授・臨床心理士)

参加費 10,000円(往復貸切バス代込)

このプログラムは、都会を離れた静かな自然の中で、学生と教員が生活を共にしながら、一つの主題のもとに講演を聞き、聖書・讃美歌に親しみ、討論することを通して、自らの生き方を深く考える青山学院ならではの貴重なプログラムです。

詳細については後程お知らせします。

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話の電源は必ず切ってください。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈禱」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

青山学院大学礼拝週報

2012. 6. 11.

No. 11

聖霊降臨節第3週

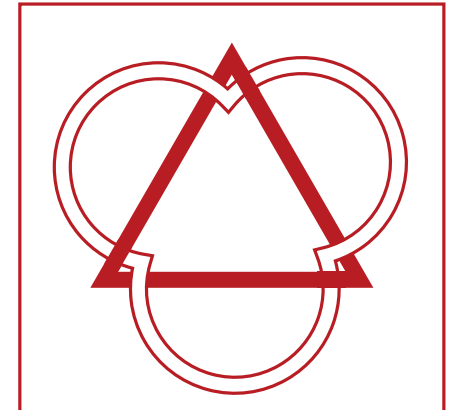
キリスト教のシンボル [10]

「三位一体」

このデザインは「三位一体(Trinity)」、すなわち神性の三位格(父、子、聖霊)を表現するもので、正三角形とシャムロックという三つ葉のクローバーの輪郭が組み合わされています。

「正三角形」は聖なる「三位一体」を表すシンボルとして最もよく用いられます。これは、三位格が互いに「同質」であることを語っており、さらに三位格が完全なる一体をなしていることを示しています。三つの辺と三つの角は一見、分離し別々のように思われますが、その一つ一つが完全なる同一体を形成するためには欠かせないものなのです。

アイルランドの聖パトリックはシャムロックという三つ葉のクローバーを使って三位一体を説明したと伝えられ、これも三位一体を表すシンボルとして用いられます。



今年度の主題聖句

わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、

忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。

(ローマの信徒への手紙 第5章3、4節)